



Indonesia Weekly

2020年8月31日



(対象期間：2020/8/24～2020/8/28)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年8月28日)



【株式市場】

週明け、政府が中国とアラブ首長国連邦から新型コロナウイルスのワクチン確保との報道を受けて、インドネシア株式市場は上昇しました。インドネシア中央銀行（BI）などの景気支援策で恩恵を受けるとの期待から、特に銀行株が堅調となり、翌25日も銀行株は続伸しました。26日はパーム油先物などの反発を受けて農業セクターが上昇をけん引しました。28日は新規感染者の急増などを受けて下落しましたが、週間では上昇となりました。

2020/8/19	2020/8/28	変化率
5,272.81	5,346.66	+1.40%

※8月21日は祝日のため休場

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年8月28日)



【債券市場】

25日に行われた国債入札は堅調でしたが、入札額は前回をやや下回りました。BIの買入を背景に流動性が低下していることから、特に外国人の入札額は低調でした。前回と同様、需要の大部分は中・短期債が中心となりました。その後、米国債の利回り上昇などを背景に、利益確定売りなどがみられ、インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）傾向となり、週間でも上昇しました。

2020/8/19	2020/8/28	変化幅
6.716	6.900	+0.184

※8月21日は祝日のため休場

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年8月28日)



【為替市場】

ルピアは対円、対米ドルともに上昇しました。対米ドルでは狭いレンジでの推移となりましたが、米連邦公開市場委員会（FOMC）が27日に公表した声明文を受けて、米ドルが優勢となり、ルピアはやや弱含みしました。しかし、流動性の低迷を背景に売りは続かず、28日はやや反発しました。

2020/8/21	2020/8/28	変化率
0.7165	0.7199	+0.47%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイ

ナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。